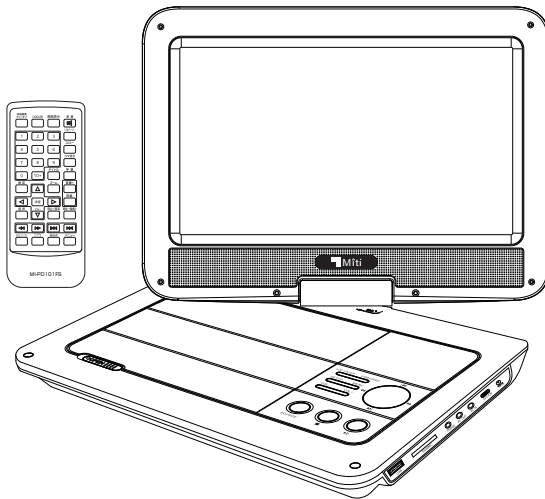


# 10.1インチフルセグ搭載ポータブルDVDプレーヤー

## MI-PD101FS



## 取扱説明書



このたびは、10.1インチフルセグ搭載ポータブルDVDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。
- 本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

# 目次

---

---

## はじめに

■安全上のご注意（必ずお守りください）	1
■商品構成一覧表	3
■ディスクの取り扱いについて	5
■各部の働き	6
■リモコン各部の働き	8



## 使い方と操作方法

■リモコンの使い方について	10
■車載用バックの付け方	12
■電源について	13
■電源の接続と充電	14
■DVD基本操作	15
■再生可能ディスク	16
■DVD再生中にできること	17
■システム設定	19
■テレビを見る	24
■TV設定メニュー	27
■外部の機器と接続する	32
■外部メディアの読み込み	34
■外部メディアの再生	35
■トラブルシューティング	37
仕様書	39




# 安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明します。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

## 警告

### 故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

**禁止**

- 直ちに使用を中止して、サポートセンター及び購入販売店にご相談ください。

### 分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

**分解禁止**

- 内部の点検・調整・修理は弊社サポートセンター及び販売店にご依頼ください。

### 破損した時は使用しない



落としたり、キャビネットを破損したりした時は、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 直ちに使用を中止してサポートセンター及び購入販売店へご相談ください。

### 機器内部に異物を入れない



**禁止**

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。飲み物などがかからないようご注意ください。

### 指示に従って正しく取り付けを行う



説明書に従って正しく取付をしないと火災や事故の原因となります。

### DC12Vマイナスアース車で使用する



DC 12V マイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

## ⚠ 注意

### 本機の通気口をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

### 振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

### 強い衝撃を与えない



禁止

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

### 電源コードを引っ張ったり傷つけない



禁止

ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

### 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

### 高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

### 大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。電源を入れる前には本体及び接続機器の音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

### 感電の原因になるので、接触禁止







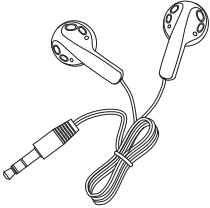
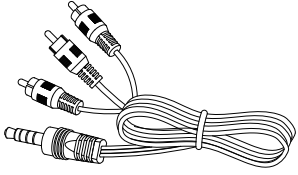
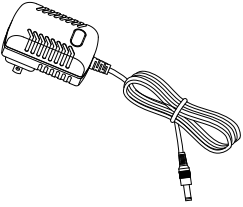

禁止

電がなりだしたら、シガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因となることがあります。



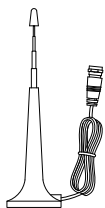
# 商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店又はサポートセンターまでご連絡ください。

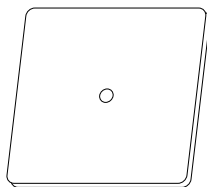
<p>■ 10.1インチフルセグ搭載ポータブルDVDプレーヤー本体</p> 	<p>■ リモコン</p> 
<p>■ 取扱説明書</p> 	<p>■ 保証書</p> 
<p>■ イヤホン</p> 	<p>■ AVケーブル</p> 
<p>■ ACアダプター</p> 	<p>■ 車載用DCアダプター</p> 

## 商品構成一覧表(つづき)

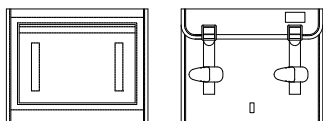
### ■ 簡易アンテナ



### ■ 鉄板プレート



### ■ 車載用バック



### ■ B-CASカード

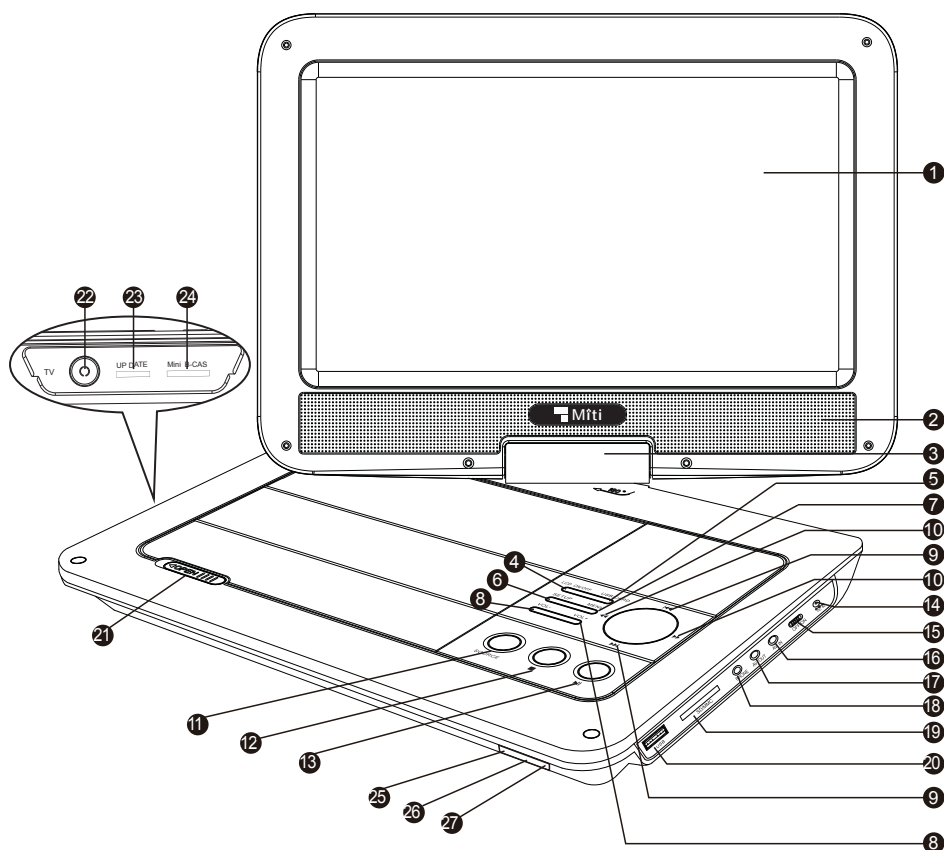


## ディスクの取り扱いについて

DVDやその他のディスクを使用する際には、以下の点にご注意ください。





- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所(車内など)では保管しないでください。
- ご使用後は必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。
- 紙やシールを貼ったり、ペン等で書いたりしないでください。
- ディスクに付いたほこり、汚れや指紋などは、画質、音質の低下や故障の原因になります。
- お手入れは、柔らかい布でディスク中心から外に向かって軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使用しないでください。
- ひびが入ったり変形したり、一度修理したディスクは使用しないでください。プレーヤー内部でディスクが破損して怪我をしたり、プレーヤーが破損したりする可能性があります。

## 各部の働き

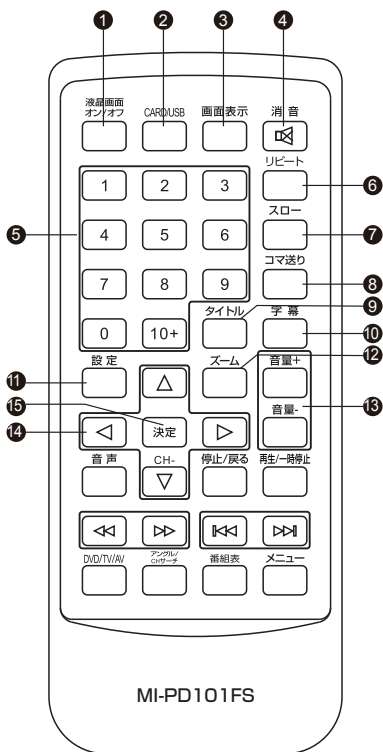


- 1 液晶画面
- 2 スピーカー
- 3 回転シャフト  
向かって時計回り方向に180°、逆に90°回転できます。
- 4 LCD ON/OFFボタン  
液晶画面をオンまたは消す際に使用します。
- 5 USB/CARDボタン  
USB/CARD/DVDを切り替える際に使用します。
- 6 本体設定ボタン  
設定ボタンを押すと、設定メニューを表示します。  
もう一回押すと、設定メニューを閉じます。

## 各部の働き(つづき)

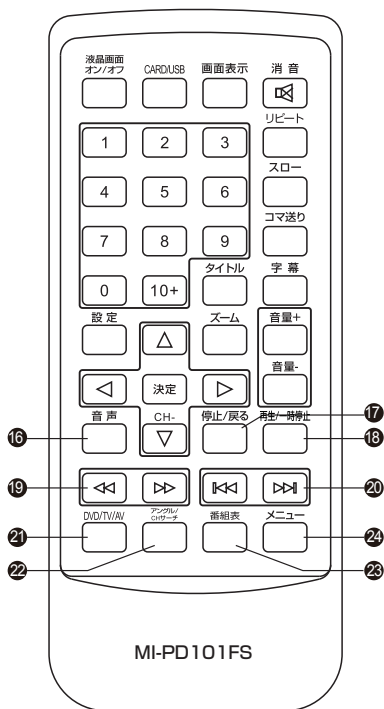
- 7 TVモードの設定メニュー画面を表示します。
- 8 VOL+/-  
音量を調整します。設定操作する時、左右の操作ができます。
- 9  
- 10  
- 11 SOURCE  
DVD/TV/AVモードを切り換える際に使用します。
- 12 停止ボタン  
再生を停止します。
- 13 再生/一時停止ボタン
- 14 電源端子  
ACアダプター/DCアダプターを接続します。
- 15 電源ON/OFFスイッチ
- 16 AV入力端子
- 17 AV出力端子
- 18 イヤホン端子
- 19 SDカードスロット
- 20 USB端子
- 21 ディスクカバーオープンボタン
- 22 アンテナ端子
- 23 UP DATE  
ソフトウェアアップデート専用
- 24 mini B-CAS端子
- 25 充電LEDランプ
- 26 リモコン受光部
- 27 Powerランプ

# リモコン各部のはたらき



- 1 液晶画面オン/オフ  
液晶画面をオンまたは消す際に使用します。
- 2 CARD/USB  
SD/USB/DVD再生の切り替え際に使用します。
- 3 画面表示ボタン  
ディスクの再生中にこのボタンを押すと、現在のディスクの情報を表示します。  
※TVモードでは操作できません。
- 4 消音ボタン  
再生中、音を消す際に使用します。
- 5 数字ボタン  
任意のシーンや曲の番号を直接入力する際に使用します。  
※TVモードでは「10+」ボタンを使えません。
- 6 リピートボタン  
ディスクの再生中、チャプターやタイトルごとによりピートできます。
- 7 スローボタン  
再生中にこのボタンを押すと、普通の再生スピードよりスローになります。
- 8 コマ送りボタン  
再生中にこのボタンを押すと、動画映像のもととなるコマを、1つずつ見ることができます。
- 9 タイトル  
タイトルメニューを表示します。
- 10 字幕  
字幕のON/OFFを切り替えます。
- 11 設定  
設定メニュー画面を表示します。
- 12 ズーム  
ズームの倍率を変更します。
- 13 音量+/-  
音量を調整します。
- 14 カーソルボタン  
チャンネル選択・音量調整・メニュー選択に使用します。  
上下ボタン:チャンネル設定します。  
左右ボタン:メニューのカーソル操作を行います。
- 15 決定ボタン  
このボタンを押すと、操作内容を決定します。

## リモコン各部のはたらき(つづき)



- 16** 音声  
主音声、副音声、主音声+副音声を設定します。  
※番組によってはメニューの音声多重の切り替えが必要な場合があります。
- 17** 停止/戻る  
停止:再生中にこのボタンを押すと、停止します。  
戻る:TV設定操作中にこのボタンを押すと、前の画面に戻ります。
- 18** 再生/一時停止  
再生中にこのボタンを押すと、一時停止します。  
もう一回押すと、再生を開始します。
- 19** << >>  
再生中にボタンの押す回数により、  
2/4/8/16/32倍で早戻し/早送りします。
- 20** 前へ、次へ  
再生中に前の/次のタイトル(又は、チャプター)を選択できます。
- 21** DVD/TV/AV  
DVD・CD/TV/AV INモードの切換ができます。
- 22** アングル/CHサーチ  
①ディスク再生中、映像のアングルを切り替える際に使用します。  
②TV放送中、フルスキャンと周波数選択でチャンネルを検索します。
- 23** 番組表  
番組再生設定の際に使用します。
- 24** メニュー  
TVモードの設定メニュー画面を表示します。

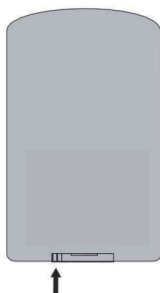
## リモコンの使い方について



1、リモコンの背面



2、絶縁テープ(透明)を引き出してください。



3、左図のように、リモコンが使用できる状態になります。

※注意

リモコン電池について

リモコンにはボタン電池 (CR2025) が1個入っています。  
製品付属の電池は動作確認用です。通常ご使用分は、  
別途ご用意ください。



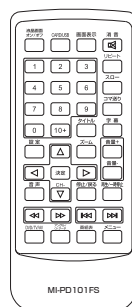
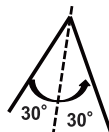
# リモコンの使い方について(つづき)

## リモコンの使用

プレーヤーを正しく動作させるには、リモコンを受光部に向けて操作してください。リモコンは、受光部との距離約3m以内、角度約30度以内の範囲で使用してください。

### ※注意

本体のリモコン受光部が直射日光や強い光にさらされていると、装置が誤作動することがあります。リモコンに水をこぼしたり、湿ったものを置いたりしないでください。リモコンは分解しないでください。

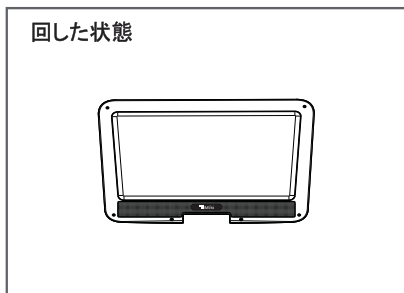
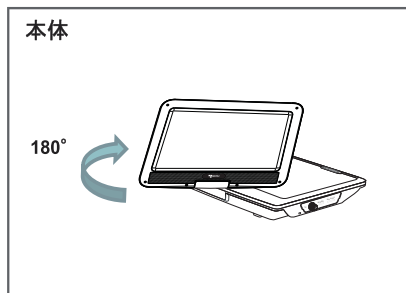


## 電池

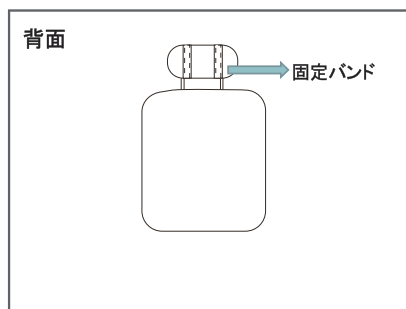
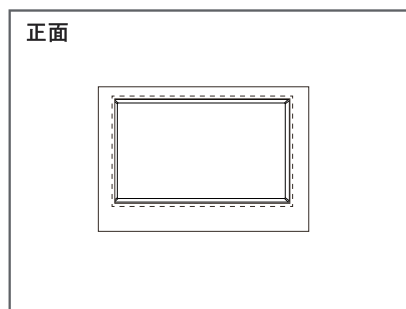
電池を正しく使用しないと、液漏れ、腐食、破裂が生じる可能性があります。

- 電池は「+、-」を正しく入れてください。
- 電池を充電、過熱、分解、およびショートさせないでください。
- 使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外しておいてください。リモコンの感度が悪くなった場合は、電池を新しいものに交換してください。
- ボタン電池は小さいお子様が誤って飲み込むおそれがあります。電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の指示を受けてください。

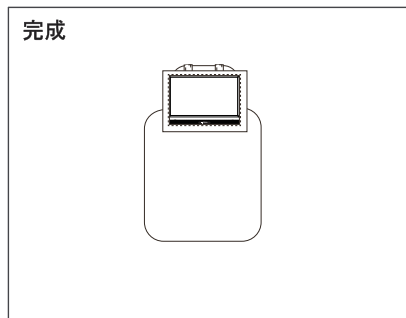
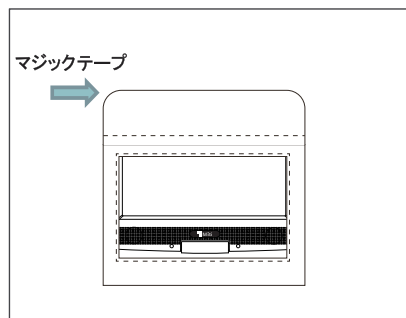
## 車載用バックの付け方



1、本体液晶画面を時計回りに180度回してください。



2、座席に固定バンドの長さを調節しながら、上図のように取り付けてください。



3、マジックテープを開けて液晶画面を180度回転した本体を車載バックに入れ、

マジックテープを付けてください。リモコン受光部は本体左上になります。

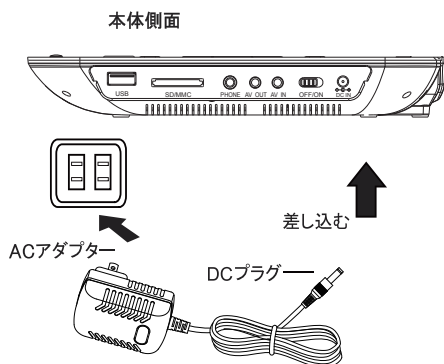
本体の操作については取扱説明書を参照してください。

※真夏・真冬の車内等、過酷な状況下での使用や放置は故障や事故の原因となり大変危険です。

ご使用後は、本体を取り外して保管してください。

# 電源について

## ACアダプターを使う

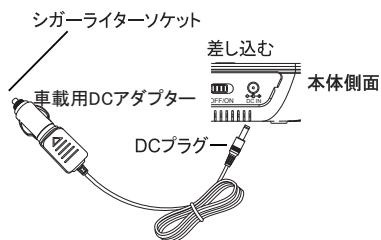


ACアダプターのDCプラグを本体側面の電源端子に差し込んでください。

※注意

付属品のACアダプターを使用してください。

## 車載用DCアダプターを使う



12V専用の車載用DCアダプターのDCプラグを本体側面の電源端子に差し込んでください。

※注意

安全運転のために運転者は運転中に使用しないでください。

運転に支障をきたし、交通事故の原因になります。運転に支障をきたす可能性がある場合は使用しないでください。

ご使用の際は、十分にご注意ください。



## 電源の接続と充電



### 電源の接続

プレーヤー本体に電源を接続する際には、次の手順に従ってください。

- 1、電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
  - 2、本体側面の電源端子に、付属のAC/DCアダプターを接続してください。
    - ・AC/DCアダプターは必ず本製品に付属のものをご使用ください。
    - ・感電の危険があるので、濡れた手で電源プラグ／本体に触れないでください。
- ※充電や使用により本体や電池が温かくなることがありますが、これは通常の現象なので、問題なくご使用いただけます。



### 充電の仕方

本製品にはリチウムポリマー充電電池が内蔵されています。

充電する際は充電電池の電力を使い切ってから行った方が電池の寿命を延ばすことができます。通常約4時間の充電でフル充電となり、約1.5時間使用することが可能です。

充電電池に充電する際には、次の手順に従ってください。

- 1、電源を接続してください。
  - 充電中は本体正面の充電LEDランプが赤色に点灯します。
  - 充電が終わると充電LEDランプが黄色に点灯します。
- 2、充電LEDランプが黄色に点灯したら、速やかにプラグをコンセント(電源)から外してください。
  - 過度の充電は発熱、破裂、発火の原因となります。



### 充電の際の注意

- ・充電電池は、温度0°C～40°Cの環境で使用してください。
- ・充電は、目の届く、周囲に燃えやすいものがない場所で、行ってください。
- ・所定の充電時間を超えて充電しないでください。充電が完了したら、電源を取り外してください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- ・使用、充電、保管中に異臭、発熱を感じたり、変色、変形、その他の異常に気がついた時には、すぐに使用を中止しサポートセンターへご連絡ください。

## DVD基本操作

ここでは本製品をお買い上げいただいたからDVDを再生するまでの流れを簡単にご説明いたします。各手順の詳細な内容については、この説明書のそれぞれの項目をご覧ください。

### ● 使用準備

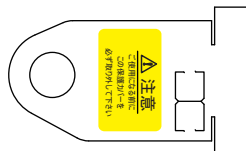
プレーヤーに電源を接続し、リモコンに電池をセットしてください。

注: ここではまだ本体の電源を入れなくてください。

### ● ディスクを入れる

プレーヤーのディスクカバーを開けて、レーザー読み取り部の保護カバー(右図の)を必ず先に取り除いてから本体側面の電源スイッチをONにして下さい。

※メディアによっては再生に数分かかる場合があります。



### ● 再生の開始

カバーを閉じるとロードが始まりDVDのタイトル画面が表示されます。

タイトル画面が表示されたら、「再生／一時停止」ボタンを押すと再生を開始します。

※一部のディスクでは、カバーを閉じると自動的に再生が開始されます。

### ● 一時停止

再生中に「再生／一時停止」ボタンを押すと再生を一時停止します。

もう一度押すと、再生を再開します。

### ● 停止

再生中に「停止」ボタンを押すと再生を停止し、画面に「仮停止」と表示されます。この状態で「再生／一時停止」ボタンを押すと先ほどの場面から再生を再開します。

一度停止をかけて、もう一度「停止」ボタンを押すと、再生を完全に停止します。

## 再生可能ディスク

本製品では、以下のディスク・メディアが再生できます。

ディスク名称、メディア名称	特徴・記録内容	ディスクのサイズ
DVDビデオ 	映画などの市販ソフト	12cm
DVD±R/RW/-R DL、CPRM ※	地上デジタル、アナログ放送などを録画したディスク	
音楽用CD 	音楽などの市販ソフト	
CD-R/RW	CD-DA、MP3、JPEG、MPEG4フォーマットで記録されたファイル	
USBメモリー	パソコンなどで保存した画像や音楽、動画ファイル	—
SD(SDHC)カード		

※ 8cmのCD・DVDには対応していません。

※ 上記のディスクで、あっても、ディスクの相性、データの作り方等によって再生できない場合があります。

※ DVD-R、RWディスクの場合はVRモードで録画を行い、最後にファイナライズとしづ処理を行わないと再生できません。

詳しくはディスクに録画を行ったDVDレコーダーやPC等の取扱説明書をお読みください。

※ 本製品はVRモードで記録されたディスクを再生することができます。

## DVD再生中にできること

### ・音量の調節

再生中に「VOL+」または「VOL-」ボタンを押すと、音量を調整することができます。

### ・リピート再生

再生中に「リピート」ボタンを押すと、くり返し再生を行うことができます。

ボタンを押すたびに、くり返しの方法が切替わり、状態が画面に表示されます。

    チャプター→ タイトル→オール→オフ

### ・早送り・早戻し

再生中に「早送り」または「早戻し」ボタンを押すと、早送り又は早戻し再生をすることができます。

再生速度はボタンを1回押すごとに変わります。

    通常再生→2X→4X→8X→16X→32X

### ・場面のスキップ

再生中に次へ、前へボタンを押すと、1つ次または前のチャプターに移動します。

### ・場面を選択して再生を行う

「メニュー」ボタンを押すと、画面に現在のディスクの情報が表示されます。

DVDの内容が画面に表示され、再生するチャプターや字幕等を簡単に選択することができます。

※ディスクによっては、メインメニュー画面とタイトル画面が同一場合があります。

※ディスクによっては、上記のボタンに対応していない場合があります。

### ・数字ボタン

リモコンの数字ボタンで再生したいタイトル、チャプターを指定すると、指定した内容から再生します。

## DVD再生中にできること(つづき)

※アングル、音声、字幕の切替は、ディスクが対応している場合にだけ使用できます。

### ・アングル切換

再生中に「アングル」ボタンを押すと映像のアングルを切り替えることができます。  
ボタンを押す回数によって、ディスクに記録された、異なるアングルの映像に切替わります。  
※アングルに対応していないディスクでは、この機能は使えません。  
アングル対応かどうかはDVDディスクのジャケットやケースカバーをご覧ください。

### ・音声切換

再生中に「音声」ボタンを押すと、音声を切り替えることができます。  
「音声」ボタンを押すたびに、音声の言語が切り替わります。  
切替可能な音声の数と、再生している音声の番号が画面に表示されます。  
この表示は、「音声」ボタンを押してから数秒後に自動的に消えます。  
※ディスクによっては、DVDのタイトル画面から音声切替を行わなければならないものもあります。

### ※注意

CD再生中、「音声」ボタンを押すたびに、  
「左モノラル→右モノラル→ミックスモノラル→ステレオ」が切り替わります。

### ・字幕切換

再生中に「字幕」切替ボタンを押すと、字幕を切り替えることができます。  
「字幕」切替ボタンを押すたびに、字幕の言語が切り替わります。  
切り替え可能な字幕の数と、再生している字幕の番号が画面に表示されます。  
この表示は、「字幕」切替ボタンを押してから数秒後に自動的に消えます。  
※ディスクによっては、DVDのタイトル画面やDVDメニュー画面から字幕切替を行わなければならないものもあります。

### ・ズーム切換

再生中に「ズーム」ボタンを押すと、画面の表示倍率を切り替えることができます。  
「ズーム」ボタンを押すたびに画面の表示倍率が切替わり、再生している画面の倍率が画面に表示されます。通常サイズ→2X→3X→4X→1/2→1/3→1/4→通常サイズに戻る

### ・再生情報を見る

再生中に「画面表示」ボタンを押すごとに、画面上に再生中のタイトル、チャプターの再生時間や残り時間など、現在再生中のディスクの再生状況が表示されます。



# システム設定

## 設定画面での操作

DVD再生画面で設定ボタンを押すと以下の設定画面が表示されます。

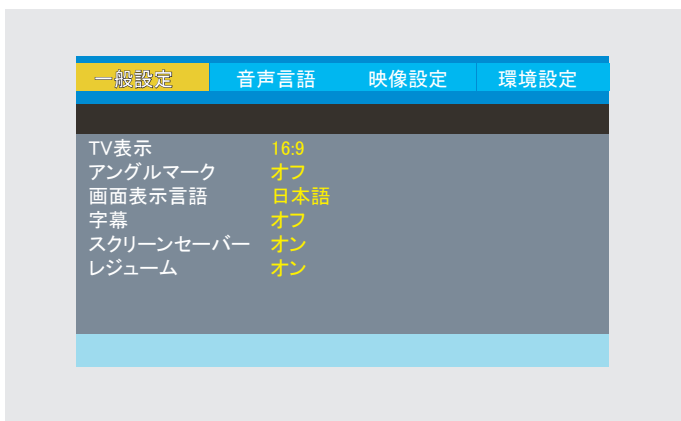
閉じる場合はもう一度設定ボタンを押します。

メニューでは4つの項目について設定することができます。

メニューの最初の画面でリモコンのカーソルボタンで項目を選択してください。

選択されている項目には、ハイライト表示されます。

「▶」ボタンでサブメニューを選び、それぞれの設定をします。



※ 詳細項目の選択と設定内容の選択では、「◀」ボタンを押すとひとつ上の項目に戻ります。

※ 設定ボタンを押すと、設定を終了します。

※ 初期設定ページはディスクなしの状況のみ操作できます。

# システム設定(つづき)

## 一般設定

### TV画面のサイズ

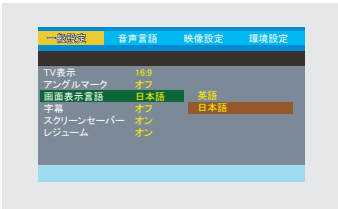
画面のサイズ・比率を設定します。



4:3/PS、4:3/LB、16:9を選択できます。  
(工場出荷状態:16:9)

### 画面表示言語

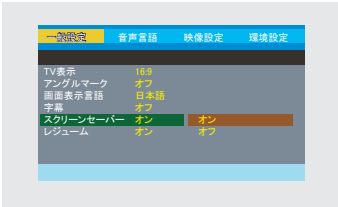
設定画面時の言語を設定します。



ディスクに収録されていない言語は設定できません。  
(工場出荷状態:日本語)

### スクリーンセーバー

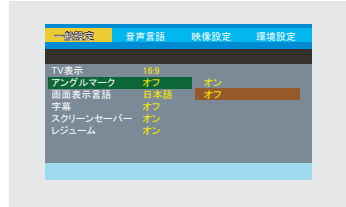
スクリーンセーバーの有無を設定します。



オンの場合、5分間出力が無いとテレビの画面保護のためにスクリーンセーバーが動作します。  
(工場出荷状態:オン)

### アングルマーク

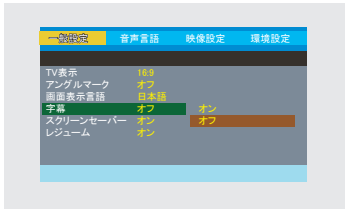
アングルマーク表示の有無を設定します。



アングルに対応していないディスクでは、この機能をオンにしても使えません。  
(工場出荷状態:オフ)

### 字幕

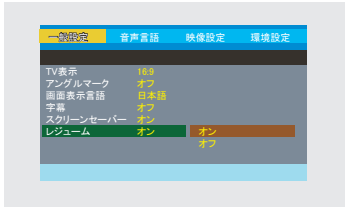
再生時の字幕を設定します。



字幕に対応していないディスクでは、この機能をオンにしても使えません。  
(工場出荷状態:オフ)

### レジューム

レジューム再生の有無を設定します。



レジュームをオンに設定すると、DVDやCDの再生中に停止ボタンを押して予備停止状態にした場合、最後に再生していた部分を記録します。再度再生ボタンを押すと、記録した部分から再生を開始します。電源オン→オフも同じです。  
(工場出荷状態:オン)

# システム設定(つづき)

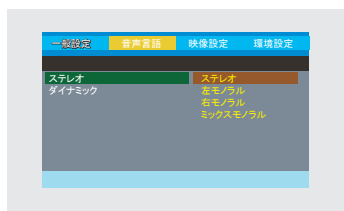
## 音声言語

ステレオとダイナミック設定を行います。



### ステレオ

再生時の音声を設定します。



音声の出力設定を行います。

**ステレオ:** 左右音声を出力する場合。

**左モノラル:** 左音声主体に出力する場合。

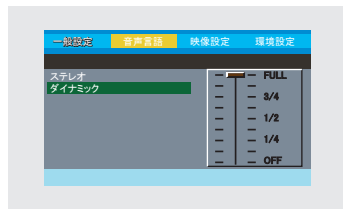
**右モノラル:** 右音声主体に出力する場合。

**ミックスモノラル:** 左右混合して音声出力する場合。

(工場出荷状態:ステレオ)

### ダイナミック

最小音量と最大音量の範囲調整します。



音声信号のダイナミックレンジを圧縮します。

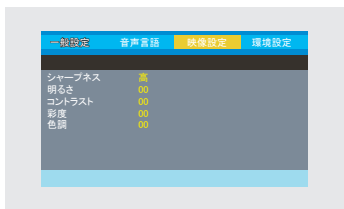
音量が小さくても映画のセリフや音響効果などを聞き取りやすくします。

(工場出荷状態:FULL)

## 映像設定

### 画質設定

画質のシャープネス、明るさ、コントラスト、彩度、色調を調整できます。



(工場出荷状態:シャープネス 高、明るさ00、コントラスト00、彩度00、色調00)

# システム設定(つづき)

## 環境設定

### テレビタイプ

お使いのテレビに合わせて設定します。



国内ではNTSCです。  
(工場出荷状態:NTSC)

### 音声言語

再生時の音声を設定します。  
日本語/英語を選択できます。



(工場出荷状態:日本語)  
※リモコンの「音声」ボタンでも設定できます。

### 字幕言語

再生時の字幕を設定します。日本語、英語、オフを選択できます。



(工場出荷状態:日本語)  
※リモコンの「字幕」ボタンでも設定できます。

### メニュー

メニュー画面の言語を設定します。日本語、英語を選択できます。



(工場出荷状態:日本語)

### 視聴制限設定

視聴制限のレベルです。

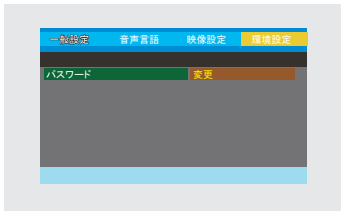


設定したレベル以上のディスクを見る場合、パスワードの入力が必要となります。  
ディスクによってはこの機能に対応していない物もありますので、ご注意ください。  
(工場出荷状態:成人向け)

# システム設定(つづき)

## パスワード設定

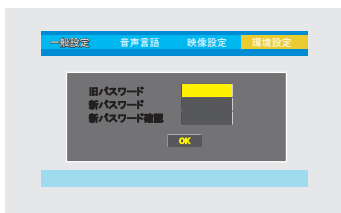
パスワードモードとは、視聴年齢制限設定のあるディスクに対し、パスワードを入力してから視聴ができるようになるモードです。(通常は変更なしでそのままお使い下さい。)



## パスワード変更

パスワードを変更すると、パスワードの入力画面が表示されます。

- 1、旧パスワードの数字4桁をリモコンの数字ボタンで、入力します。  
(初期設定のパスワードは: 0000です。)
- 2、引き続き新パスワード数字を4桁入力してください。
- 3、最後にOKボタンを押すと、パスワード変更が完了します。



## 初期設定

全ての設定を初期状態にリセットします。



初期設定を選択し、決定ボタンを押します。

## テレビを見る

### 注意事項

- 本製品はフルセグ放送が基本設定となっており、受信不安定になるとワンセグに切り替わります。切り替わる際、一時的に画面が固まったような状態になりますが故障ではありません。
- 放送局によってフルセグ放送とワンセグ放送で放送している番組が異なっている場合があります。
- 車などでの走行中はフルセグがつながりにくい状態になります。
- ワンセグ受信時は画質が粗くなりますが故障ではありません。
- 受信エリア内でも電波の転送状態（山や建物などの障害物）で受信が不安定になったり、受信ができなくなる場所があります。予めご了承ください。
- ワンセグ受信時は地上デジタル放送、地上アナログ放送に比べて、数秒程度音声や映像が遅れます。
- 時報なども同様に遅れてしまう場合があります。

# テレビを見る(つづき)

## 初回起動時の設定と操作

- 出荷時の状態ではチューナーは設定されていません。
- 放送局のスキャンや各種設定を行ってください。

\*\*\*\*\*

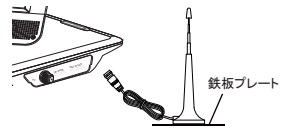
### ■受信準備

1. 付属の簡易アンテナを本体のアンテナ端子(TV)につなぐか、別売のアンテナケーブル(F型ケーブル)を差し込んで室内のアンテナ端子等に接続してください。  
※汎用のアンテナケーブル(F型ケーブル)には、ネジタイプと差し込みタイプがございます。

2. 本体側の電源スイッチを「ON」にします。

#### ※注意

アンテナは電波を受信しやすい位置に設置してください。  
アンテナを鉄板プレートの上に置いて、車の中に固定してください。  
受信が困難な場合は位置を変えるなどして対応してください。



室内もしくは、電波の弱いエリアでの受信の場合、付属の簡易アンテナで番組スキャンをすると、番組が受信出来ない場合があります。

フルセグの番組を受信する時は、必ず同梱しているB-CASカードを本体にセットしてください。

#### (1) TV放送を起動する

- リモコンの「DVD/TV/AV」ボタンでTVモードに切り替えてください。

#### (2) 放送局をスキャンする

- リモコンの「CHサーチ」ボタンを押して、受信可能な放送を自動的に受信してチャンネルリストに登録します。
- リモコンの「停止/戻る」ボタンを押すと、スキャンを停止することができます。

#### (3) 放送局を選局する

- CH+ (▲)あるいはCH- (▼)ボタンで選局して下さい。

### ■数字ボタンで選局する

数字ボタンで選局する場合はチャンネルリストに登録されている放送局のチャンネル番号を押し、続けて「決定」ボタンを押します。

#### ※注意

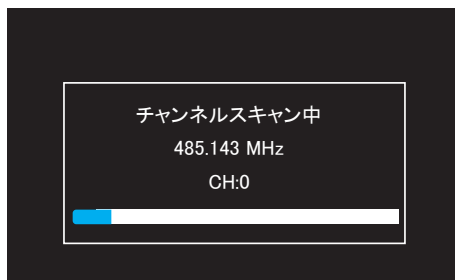
「決定」ボタンを押してから放送局が切り替わるまで5秒ほどかかる場合がありますが、不具合ではありません。

# テレビを見る(つづき)

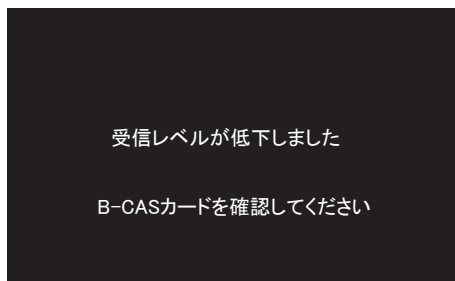
## TV機能の起動操作

※TV使用時、アンテナを接続してください。

1、本体の電源をON(こして、少し間をおいてから、機能切換(リモコンはDVD/TV/AV)ボタンを押すとTV画面が表示されます。次に「CHサーチ」ボタンを押すと、チャンネル検索を開始します。※スキャンする際は、見晴らしの良い電波の受信環境の良い場所で車を停止して行なってください。



- 2、検索で受信できる放送局の数は「CH:」の後ろに表示されます。
- 3、受信環境が悪い所で行なったり、スキャン中に移動したりすると放送局が受信できない場合もあり、次の画面になります。



※アンテナの接続及びB-CASカードの挿入を確認してください。  
※移動や引っ越しで受信可能な放送局が変わる場合や受信環境などで放送局の検索がスムーズにいかない時はCHサーチボタンにより、再度スキャンする必要があります。



# TV設定メニュー

1、メニューボタンを押すと、設定メニューの画面が表示されます。

▲▼ボタンを使用して変更したい項目を選択してください。

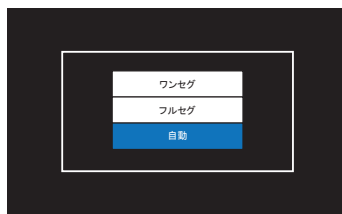


## ■ TV設定メニュー画面からの操作1

### 受信方法設定

1、▲▼ボタンで、メニューから受信方法設定を選択し決定ボタンを押すと、受信方法設定が表示されます。

2、「フルセグ」、「ワンセグ」、「自動」の中から、▲▼ボタンを使用して変更したい項目を選択してください。



※自動：電波の強さによるフルセグ/ワンセグを自動的に切り替えます。

※フルセグ：フルセグ放送を受信します

※ワンセグ：ワンセグ放送を受信します。

※工場出荷状態：自動

## TV設定メニュー(つづき)

### ■TV設定メニュー画面からの操作2

#### フルスキャン

- 1、▲▼ボタンで、メニューからフルスキャンを選択し決定ボタンを押すと、フルスキャンを行います。
- 2、スキャン中の表示画面です。



### ■TV設定メニュー画面からの操作3

#### 言語設定

- 1、▲▼ボタンで、メニューから言語設定を選択し決定ボタンを押すと、言語設定が表示されます。
- 2、「日本語」と「英語」から、▲▼ボタンで選択し、決定ボタンを押してください。(工場出荷状態:日本語)

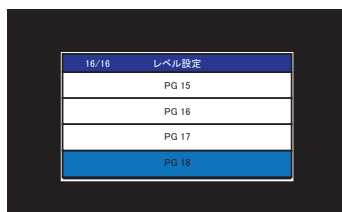


## TV設定メニュー(つづき)

### ■TV設定メニュー画面からの操作4

**PG設定** (通常は設定なしでそのままお使い下さい。)

- 1、▲▼ボタンで、メニューからPG設定を選択し決定ボタンを押すと、PG設定が表示されます。
- 2、現在のパスワードを数字ボタンで入力した後、PG設定画面が表示されます。PG設定画面が表示されます。



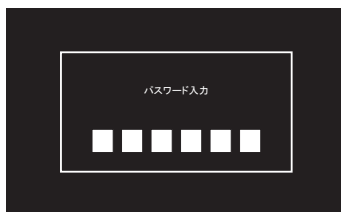
※初期設定のパスワードは111111です。

※制限レベル (PG -、PG4~PG18) : 数字の4~18は制限年齢の意味を表します。

### ■TV設定メニュー画面からの操作5

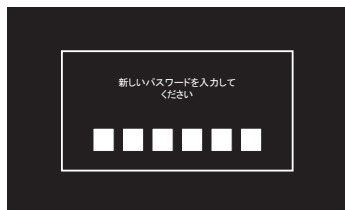
**パスワード変更** (通常は変更なしでそのままお使い下さい。)

- 1、▲▼ボタンで、メニューからパスワード変更を選択し決定ボタンを押すと、パスワード変更画面が表示されます。
- 2、現在のパスワードを数字ボタンで入力してください。



## TV設定メニュー(つづき)

- 引き続き新パスワード数字を6桁を入力してください。
- 以下の画面で決定ボタンを押すと、パスワード変更を完了します。



- ※初期設定のパスワードは111111です。
- ※パスワードはメモを取り、大切に保管してください。
- ※パスワードが判らない場合、修理にお出し頂かない限り、パスワードの変更や全設定消去が行えなくなりますので、変更する際は十分注意してください。

### ■TV設定メニュー画面からの操作6

#### デバイス情報

- ▲▼ボタンで、メニューからデバイス情報を選択し決定ボタンを押すと、デバイス情報画面が表示されます。



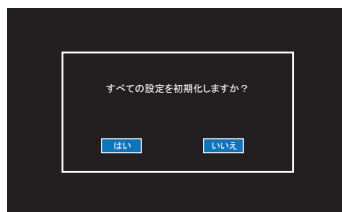
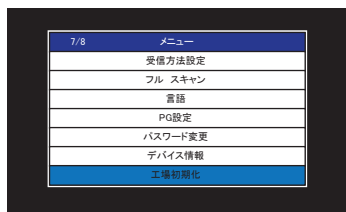
※リリース日時

## TV設定メニュー(つづき)

### ■TV設定メニュー画面からの操作7

#### 工場初期化

- 1、▲▼ボタンで、メニューから工場初期化を選択します。
- 2、現在のパスワードを数字ボタンで入力した後、工場初期化画面が表示されます。「はい」を選択し、決定ボタンを押すと、すべての設定を初期化します。



※初期設定のパスワードは111111です。

※工場初期化されると、視聴制限のパスワードも初期化されますので、ご注意ください。

### ■TV設定メニュー画面からの操作8

#### 中継局モード

- 1、▲▼ボタンで、メニューから中継局モードを選択し決定ボタンを押すと、中継局モードの設定画面が表示されます。
- 2、「オン」と「オフ」から、▲▼ボタンで選択し、決定ボタンを押してください。

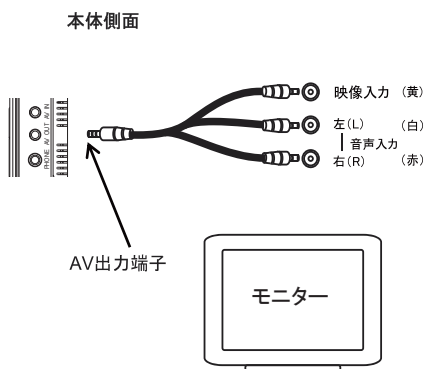


オン: 現在地の受信感度が低下した場合、現在地から最も近い中継局を自動的に検索し中継局サーチを行います。

オフ: 現在地の受信感度が低下した場合、自動的に中継局サーチを行いません。  
(工場出荷状態: オフ)

## 外部の機器と接続する

### モニターに接続する

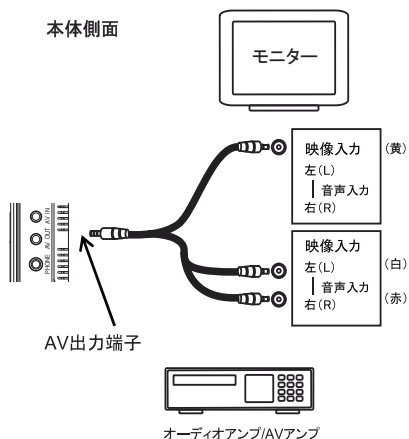


本製品で再生した映像や音声をモニターで楽しむことができます。  
本製品のAV出力端子とモニターの映像・音声入力端子を接続します。

#### ※注意

本製品の設置の仕方により、モニターに出力した映像に色むらができることがあります。

### AVアンプに接続する



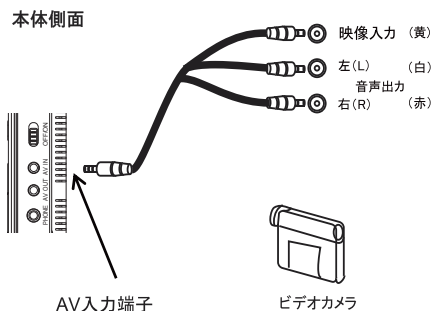
本製品で再生した映像をモニターに、音声をAVアンプに出力して楽しむことができます。  
映像出力プラグをモニターの映像入力端子に、音声出力プラグをAVアンプの音声入力端子に接続します。

モニターとAVアンプが離れている場合は、市販品の延長コードを併用してください。

●当機器側には必ず付属の専用AVケーブルを使用してください。

## 外部の機器と接続する(つづき)

### ゲーム機やビデオカメラと接続する



ゲーム機やビデオ一体型カメラ、テレビと接続して、本製品をモニターとして使用することができます。本製品のAV IN入力端子と、ゲーム機やビデオ一体型のカメラなどの映像・音声出力端子を接続します。

画面をAV INに切替えて下さい。

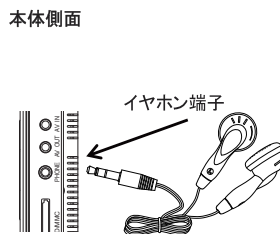
本体:SOURCE リモコン: DVD/TV/AVボタン

※注意

ゲーム機やビデオ一体型カメラなどの出力端子の形状によっては、変換プラグなどが必要になる場合があります。

お買い上げの販売店にご相談してください。

### イヤホンをつなぐ



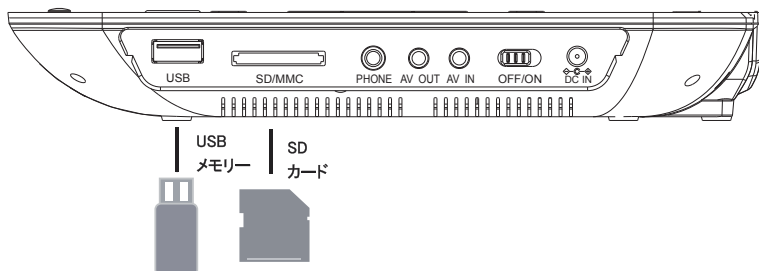
イヤホンをイヤホン端子に接続すると、スピーカーから音を出さずに再生できます。

※注意

大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出る場合がありますので、ご注意ください。

## 外部メディアの読み込み

### プレーヤーの側面



**SDカードの接続** (SDカードスロットは本体の右側面にあります)

SDカードの表面を上にしてSDカードスロットに差込んでください。

**USBの接続** (USB入力端子は本体の右側面にあります)

USBの表面を上にしてUSB挿入端子に差込んでください。

### 外部メディアの読み込み

外部メディアを再生するには、本体「USB/CARD」ボタン又はリモコンの「CARD/USB」ボタンを押すと、次のメニューが液晶モニターに表示されます。

#### ※注意

データの読み込み中や再生中にはUSB/SDの出し入れは行わないでください。

SD/USBメモリーは、8GBまでサポートしております。

WMA、MP3、JPEG形式ファイルに対応しています。

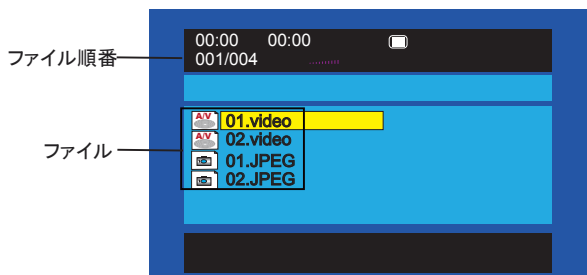
AVIファイルについては、最大解像度720x480サイズまでとなります。最大解像度を越えたファイルの再生はできません。



## 外部メディアの再生

USB又はSDカードを再生すると、外部メディアの内容が表示されます。  
WMA・MP3形式・JPEG形式のファイルを再生することができます。  
再生画面でフォルダやファイルを選択して再生する内容を決定します。

### ・ 外部メディア再生時のメイン画面(例)



ファイルの選択には下記のボタンを使用します。  
「▲」「▼」ボタン: 上下のファイルを選択する時使用します。  
「決定」ボタン: 選択の決定に使用します。

#### ※注意

JPEGデータの読み込みや再生には、メモリー内容の大きさにより、時間がかかる場合があります。

### WMA・MP3ファイルを再生時の操作

「音量＋／音量－」ボタン: 音量上げ下げします。

#### 「リピート」ボタン:

「リピート」ボタンを押し、リピートモードを選びます。押すたびに表示が切り替わります。  
シングル再生→シングルリピート→フォルダーリピートを選択できます。

シングル再生: 一曲だけ再生します。

シングルリピート: 再生中の曲だけ繰り返します。

フォルダーリピート: フォルダー全体を繰り返します。

#### ※注意

電源をオン／オフする場合、リピート再生は解除されます。

「早送り／早戻し」ボタン: 早送り／早戻しをします。

「再生／一時停止」ボタン: 再生／一時停止をします。

「停止」ボタン: 再生を停止します。

## 外部メディアの再生(つづき)

### JPEGファイルを再生時の操作

「リピート」ボタン:

「リピート」ボタンを押し、リピートモードを選びます。

押すたびに表示が切り替わります。

シングル再生→シングルリピート→フォルダーリピートを選択できます。

シングル再生:一枚だけ再生します。

シングルリピート:再生中のファイルを繰り返します。

### ※注意

電源をオン/オフする場合、リピート再生は解除されます。

「ズーム」ボタン:

※この機能はリモコンからのみ操作可能です。

再生中にズームボタンを押すと、画面の表示倍率を切り替えることができます。

ズーム100%→ズーム125%→ズーム150%→ズーム200%

ズーム100%→ズーム75%→ズーム50%

※拡大表示中に上下左右の方向ボタンを押すと、画像を動かして表示範囲外になっている部分を見ることができます。

「停止」ボタン:

「停止」ボタンを押すと、ファイルの一覧画面に戻ることができます。

「前へ、次へ」ボタン:

ファイル画面の時:

このボタンを押すと、前へ/次へのファイルに移動します。

# トラブルシューティング

## トラブルシューティング 一般項目

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	AC/DCアダプターは正しく接続されていますか？ 他の機器のノイズを受けていませんか？	接続を確認してください 本機から他の機器を離してください
再生できない	ディスクが汚れていませんか？ この機器に対応したディスクですか？ ディスクが正しく挿入されていますか？	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか？	ミュートを解除してください

## ディスク/USB/SD

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
再生できない	メニュー画面でチャプター選択の画面ではないですか？	チャプターを選択してください
音が出ない	画像を再生中ではないですか？ ボリュームは小さくないですか？ ミュートになっていませんか？	他のモードに切り替えてください ボリュームを上げてください ミュートを解除してください
言語と字幕を変更できない	ディスクに2種類以上の言語／字幕が入っていますか？	複数言語／字幕対応のディスクをご使用ください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか？ ディスクは汚れていませんか？ ディスクは本機に対応していますか？	ディスクを交換、確認してください
MP3再生中、ノイズが大きい 再生できない	フォーマットは正しいですか？	フォーマットを確認してください。
メディア再生中、順番が異なる	ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	ファイル名を確認してください

# トラブルシューティング(つづき)

## テレビ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
テレビが映らない テレビの映りがわるい	アンテナを接続していますか？ チャンネルスキャンはしていますか？ 電波のわるい場所を走行してはいませんか？	アンテナを接続してください チャンネルスキャンをしてください 場所や方向により受信状態は変化します
受信に時間がかかる	電源を入れたときや、チャンネルを切り換えたときではありませんか？	電源を入れたときや、チャンネルを変えたときは、データ取得のため映像を表示するまで時間がかかります
画面にブロックノイズがでる	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナはありませんか？	電波の受けない場所まで移動してください
リモコンが使えない	操作方法は正しいですか？ リモコンの電池残量はありますか？ 送信距離が遠くないですか？	電池の＋／－を確認してください 新しい電池と交換してください 本体から3mの範囲で、操作してください

# 仕様書

品名	10.1インチフルセグ搭載ポータブルDVDプレーヤー
型番	MI-PD101FS
電源	100～240V 50/60Hz DC12V 1.2A
本体サイズ	約275(W)×45(H)×200(D) mm (折りたたみ状態)
受信チャンネル	フルセグ放送
画面	10.1インチTFT液晶16:9 解像度:1024×600 ※4:3PS、4:3LB映像のDVDディスクは対応いたしません。
製品重量	約950g
推奨動作温度	約0～40度
対応フォーマット	DVD、DVD-R/RW(VRモード/ CPRM記録ディスク含む)、 CD、CD-R/RW、JPEG、MP3、WMA、 AVI(最大解像度:720×480)
消費電力	15W
出力端子	AV出力端子、イヤホン出力端子
入力端子	アンテナ入力端子、mini B-CASカード挿入口、AV入力端子
インターフェース	USB2.0端子、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード (SD/USBメモリーは最大8GBまで対応します)
スピーカー出力	2W×2
バッテリー	DC7.4V/1500mAh
充電再生時間	充電時間:約4時間/再生時間:約1.5時間 ※充電再生時間は環境により変化する場合があります。
付属品	
取扱説明書	○
保証書	○
リモコン	○
ACアダプター	○
車載用DCアダプター	○
AVケーブル	○
ケーブル付きアンテナ	○
鉄板プレート	○
車載用バッグ	○
イヤホン	○
mini B-CASカード*	○

※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。  
※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



# Miti

MI-PD101FS

---

輸入元: 株式会社三友商事

2017.08